

プロが使う靴底修理パーツ

ヒール用ゴムシート

特長

本品は耐摩耗性の高い合成ゴムを主成分としておりますので丈夫で滑りにくく床面にヒール跡をほとんど付けません。

作業の前に次のものを用意して下さい。

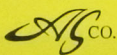
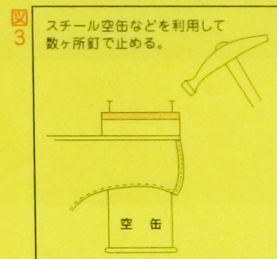
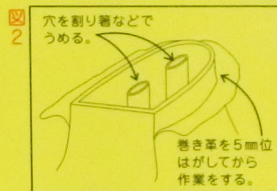
- ①金づち ②ゴム用ボンド (TBボンドゴム用等) ③カッター
- ④サンドペーパー (80番～120番) ⑤台金又はスチール製空缶
- ⑥仕上げ用ケミカルインク又は靴クリーム等 ⑦メッキ釘 (14～16mm)
- ⑧ベンチ

修理の手順

- ①古いトップリフトをベンチ等で外します。(☒1参照)
- ②接着面をサンドペーパーを使って平にし、汚れを良く落としします。濡れている場合は完全に乾かして下さい。
- ③カッターでゴムシートを貼り付ける面積より多少大きめに切ります。
- ④ゴム用ボンドを両方の接着面に薄くむら無く塗ります。(中心から外に向けてヘラ等で伸ばします)
- ⑤指で触れてべつつかなくなるまで乾かしてからリフトを貼り、台金又は空缶に靴を乗せ、数ヵ所を釘で止めて下さい。(☒3参照)
- ⑥はみ出した部分をカッターで削り、サンドペーパーで平滑に仕上げ、ケミカルインク又は靴クリームを塗ってツヤを与えます。

女性用ヒールの場合

- ①釘止めが出来る様、リフト穴を割バシなどで埋めて下さい。(☒2参照)
- ②ヒールの巻き革は少しはがしてから他の作業をして下さい。
- ③②の後にはがした巻き革を戻してから接着して下さい。



〒111-0024 東京都台東区今戸2-14-6
ARAKAWASANGYO CO.,LTD.